

令和 8 年 7 月 16 日

件名 令和 8 年度エボラ出血熱疑似患者の移送等訓練の実施について

エボラ出血熱等の一類感染症疑似患者が発生した場合、感染症法に基づき第一種感染症指定医療機関へ患者を移送することになっています。高崎市保健所では、関係機関の連携により医療機関への搬送を速やかに行うことを目的に、下記のとおり訓練を実施します。本訓練は、高崎市感染症予防計画に位置づけ、毎年度実施しています。

[日 時] 令和 8 年 7 月 29 日(水) 13 時 30 分～15 時 15 分

[場 所] 高崎市等広域消防局(屋内訓練場) 高崎市八千代町1丁目13-10

[目 的] 発生時の対応手順や感染予防策等を確認し、関係機関の連携強化を図る。

[参加機関] 高崎市等広域消防局、多野藤岡広域消防本部

安中保健福祉事務所、高崎市保健所

[参加予定] 30 人程度

[訓練内容]

時間(目安)	内容
13 時 40 分頃～	移送手順の確認等(対応説明)
13 時 55 分頃～	アイソレータ組立訓練
14 時 20 分頃～15 時 15 分頃	個人防護具着脱訓練

※個人防護具(オーバーオール型のスーツ、グローブ等)は全参加者が着脱を体験します。

(昨年度はモデルのみが着用し、参加者は見学のみでした。)

[参考]

※アイソレータ(感染症患者搬送装置)とは

移送時に患者を収容する器材

陰圧機能により患者から排出される病原体の拡散を防ぐことができる。

※高崎市感染症予防計画については、下記からご覧ください。

高崎市ホームページ

URL <https://www.city.takasaki.gunma.jp/page/43189.html>

(本件に関する問い合わせ)

保健医療部保健予防課(保健所)

電話 :027-381-6112